

平成19年11月1日

GTG Gluskin Townley Group が財団法人自転車産業振興協会向けに作成

米国自転車市場レポート2007年11月号

米国自転車市場情報

輸入

2007年8月までの米国への自転車輸入は2006年の同時期に比べ若干減少した。

表1 年初8カ月間の米国自転車輸入 2007年及び2006年の比較

1～8月 HS 関税番号	2007		2006		変化	
	台数	FOB US\$	台数	FOB US\$	台数	FOB US\$
1510 19-inch 以下	3,183,155	77,766,581	3,585,447	79,730,135	-402,292	-1,963,554
1520 20-inch	3,454,180	111,554,911	3,228,230	111,689,799	225,950	-134,888
1550 24-inch	930,469	51,457,362	1,182,945	57,010,391	-252,476	-5,553,029
2500 27-inch&700c	681,787	159,790,289	485,154	128,359,408	196,633	31,430,881
3500 26-inch	3,614,994	293,386,141	3,579,163	266,547,930	35,831	26,838,211
その他	150,688	10,942,747	128,605	10,495,146	22,083	447,601
計	12,015,273	704,898,031	12,189,544	653,832,809	-174,271	51,065,222
対前年比%					-1.4%	7.8%
平均単価 US\$		\$58.67		\$53.64		
対前年比 %					\$5.03	9.4%

表1によると合計で12,015,273台で、前年同時期に比べ1%強減少している。米国に輸入された自転車の総FOB価格はUS\$5,100万増加した。これは平均単価がUS\$58.67、すなわち前年同時期に比べ9%、台あたりUS\$5強持続的に上昇したためである。

前月述べたとおり、第三四半期の自転車輸入のペースは緩慢である。そして1～8月の段階にいたり、前年よりわずかに出遅れた状況となってきた。

表2は年初8カ月の米国自転車輸入状況の過去四年間の推移を示す。この段階で、2007年は台数で直近2年間である2006年と2005年を下回り、総金額では2005年下回っている。しかし、台当り単価は過去四年間で最高という状況を維持している。中国政府が自転車に対する輸出補助金を一部取り消したこと、そして、比較的高価格の27インチ及び700cの台数が増えたことが、この理由の一部であると我々は考えている。

表2 年初8ヶ月間の米国自転車輸入の四年間の推移

年	台数	FOB 価格	平均単価
2007	12,015,273	704,898,031	\$58.67
2006	12,189,544	653,832,809	\$53.64
2005	13,793,558	718,720,457	\$52.11
2004	11,694,331	552,894,072	\$47.28

関税番号1510は車輪径19インチ以下の全ての子供用自転車を含んでいる。この製品区分は米国ではウォルマートやトイザラス、シアーズ/Kマート、そしてターゲットといった量販店で購入・販売されている。

- ・ 19インチ以下の自転車は、全体の台数で引き続き減少を示しており、年初8カ月の時点では402千台、11%減少した。しかしFOB平均単価が10%近く上昇したことにより、総FOB価格の年初8カ月間の減少はUS\$200万、2.5%の減少にとどまっている。

年初8カ月間の全体輸入台数の減少は、関税番号1510が最も大きく影響しているが、この19インチ以下の関税番号の自転車の大きな変動に起因する、全体の米国自転車輸入データへの偏向を除去するために、20インチ以上の自転車製品に対する分析を加えたい。

表3は年初8カ月間の20インチ以上の自転車の輸入状況を示す。全体の輸入から、年初8カ月間において総台数の26.5%、総FOB価格の11%を占める関税番号1510のものを差し引いたものである。

20インチ以上の自転車は米国市場ではコア製品を形成している。子供用の19インチ以下の自転車を除去したことにより、20インチ以上の自転車は、年初8カ月間において輸入台数の73.5%となっており、これは総FOB価格の89%にあたる。これらコアの自転車製品は、台数で昨年より2.7%、総FOB価格で9%以上伸びており、平均FOB単価はUS\$71.01、一年前の同じ時期に比べ単価は6%上昇している。

表3 年初8カ月間の米国への自転車輸入：20インチ以上の自転車

	台数	FOB US\$	平均単価
20インチ以上			
2007年 年初8カ月	8,832,118	627,131,450	\$71.01
2006年 年初8カ月	8,604,097	574,102,674	\$66.72
変化	228,021	53,028,776	\$4.28
変化の割合 %	2.7%	9.2%	6.4%

過去4ヶ月間にわたって行ってきたとおり、20インチ以上の輸入自転車に対する分析を引き続き行いたい。この分析は、我々の考えでは、米国自転車市場の中における輸入状況のより正確な姿を描き出している一方で、これらの統計はまた、今年初めから報告し追跡してきた増減の見られない市場の状況をも指し示している、ということを指摘しておきたい。以下は、20インチ以上の輸入統計に含まれる4つの関税番号、そしてそれに対応した製品区分に対する総括である。

- ・ 20インチの自転車も、米国市場では量販店で主として販売される製品区分であるが、総合スポーツ用品店及び自転車店では、19インチ以下の製品よりかも多い割合で20インチの自転車を販売している。これは年初8カ月間で平均単価が下がった二つの製品区分のうちの一つである。もう一つは27インチ及びロード700cである。輸入された20インチ車の台数は7%、即ち226千台の増加であるが、総FOB価格はUS\$135,000減少し、前述の通り年初8カ月の時点で平均単価が6.7%下落している。中国による輸出補助金の削減は台当たりFOB価格を上昇させるはずであるが、米国市場では20インチの自転車の全体の価格は下落している。これは多分量販店における価格競争の結果によるものであろう。
- ・ 24インチの自転車は、2006年の年初8カ月間と比較すると、引き続き減少を続けており、2007年の年初8カ月間で、合計252千台、8%減少している。総FOB価格は10%近く、即ちUS\$550万減少しているのにも拘わらず、24インチの輸入自転車の平均単価は前年同時期からUS\$7強、15%弱上昇している。19インチ以下の製品区分と同様、24インチの製品区分は、昨シーズンからの過剰在庫、又は小売での販売減少、場合によってはその両方の理由により、減少しているようである。
- ・ 27インチ及び700cロードバイクの自転車は、かなり劇的な輸入の増加が続いている。比較的高価格の自転車が、年初8カ月間で前年同期と比べ、台数で40%以上197千台増加した。FOB価格でUS\$3,100万、現金換算で前年同期比25%弱の増加である。平均単価は全期にわたり下落しており、年初8カ月で台当たりUS\$30.00下落、一年前から11%の下落である。
- ・ 26インチの自転車は、最も大きな単一の輸入区分であり、20インチを少し上回っている。単一の輸入区分としては、2007年年初8カ月間で総FOB価格US\$2億9,300万を占める最も重要な製品区分である。この製品区分に含まれているものは多様であり、平均FOB単価US\$81.16というのは、高級前後サスペンション付マウンテンバイクからシングルスピードのクルーザータイプまで色々含んだ結果を反映した数値である。全体の

台数は増えているが、年初8カ月で僅か1%である。しかし総FOB価格は、平均単価が年初8カ月間で前年同期比US\$6.69、即ち9%上昇したことにより、10%増加した。

表4は米国への自転車輸入における供給元上位2カ国を示している。年初8カ月において、台数では中国がほぼ96%を占め圧倒しており、また台湾の総FOB価格のシェアは、総輸入台数の4%に対し21%と不釣り合いに大きな割合を占めるという状況に変化はない。台湾からの平均単価はUS\$323.45で明らかに高額であり、これが牽引車となっている。そして、品質は台数よりまさっているであろう、ということを示している。

表4 米国自転車輸入における上位2カ国 年初8カ月間の総輸入における割合

国名	総台数	比率%	総 FOB 価格 US\$	比率%	平均単価 US\$
中国	11,501,365	95.72%	540,708,983	76.71%	\$47.01
台湾	457,632	3.81%	148,022,512	21.00%	\$323.45
総輸入	12,015,273	100.00%	704,898,031	100.00%	\$58.67

米国の輸出

米国自転車業界の自転車輸出は、海外市場の開拓の可能性のために時間と努力をつぎ込んできた者にとって、引き続き大変素晴らしい事業上の冒険である。表5は、年初8カ月の間に総輸出が台数で205千台へ、総FOB価格はUS\$7,400万へと増加したことを示している。

表5 2007年、年初8カ月間の米国の自転車輸出

1～8月 HS	国内			海外			計		
	台数	FOB US\$	平均単価	台数	FOB US\$	平均単価	台数	FOB US\$	平均単価
1070	18,142	3,984,488	\$219.63	6,185	1,207,644	\$195.25	24,327	5,192,132	\$213.43
2600	34,726	27,661,006	\$796.55	34,733	11,160,439	\$321.32	69,459	38,821,445	\$558.91
6000	108,613	27,783,242	\$255.80	3,068	1,909,662	\$622.45	111,681	29,692,904	\$265.87
計	161,481	59,428,736	\$368.02	43,986	14,277,745	\$324.60	205,467	73,706,481	\$358.73

1070：25インチ以下、2600：25インチ以上、6000：車輪径が示されていないもの

国内で生産された自転車が、78.5%を占めており、年初8カ月間で総輸出台数161千台、平均FOB単価US\$368.02、総FOB価格US\$5,900万となっている。

海外輸出、即ち海外で生産され、米国に輸入され、その後外国の顧客向けに輸出された自転車は、年初8カ月で米国輸出の21.5%、計44千台、FOB価格US\$1,400万となっている。

表6は年初8カ月間の米国自転車輸出の過去4年間の推移を示したものである。2007年は出荷台数で第二位、総FOB価格及びUS\$1.46とわずかではあるが平均単価でも、第一位となっている。

表6 過去4年間の年初8カ月間の米国自転車輸出の推移

年	1～8月 総台数	総 FOB U. S. \$	平均単価 U. S. \$
2007	205,467	73,706,481	\$358.73
2006	194,674	69,551,226	\$357.27
2005	236,446	72,974,499	\$308.63
2004	193,802	50,348,805	\$259.80

表7は米国からの自転車輸出にとって、2007年年初8カ月間における輸出先上位四カ国を示す。米国自転車輸出にとって、台湾が世界第一位の顧客となったことが信じられるであろうか！

表7 2007年年初8カ月 米国自転車輸出先上位4カ国

国名	台数	台数比	総 FOB U. S. \$	平均単価 U. S. \$
台湾	68,280	33.23%	11,788,539	\$172.65
カナダ	58,582	28.51%	22,496,201	\$384.01
オランダ	10,871	5.29%	6,426,438	\$591.15
日本	7,422	3.61%	5,033,392	\$678.17
計	205,467	100.00%	73,706,481	\$358.73

この状況は本年末までには変わる可能性がある。しかし先月は、米国自転車の台湾向け出荷の大きな波があった一方、米国の最大貿易相手国であるカナダ向け出荷の動きが比較的少なかった。

流通経路

自転車店の流通経路

今月も引き続き米国の自転車専門店、即ち自転車店の流通経路について報告する。我々の考えるところ、主に自転車店を経由して販売される隙間製品であるハイエンド製品、ハンドメイド、注文生産の自転車製品は持続的に成長しているが、インターネット経由による消費者への直接販売もビジネスとして成長している。

米国自転車市場において、この分野は全体として低く見られており、主要ブランドからは事実上無視されている。しかしこの分野は、米国自転車市場の他の分野で伸びが見られない中で、真に収益があり成長の見込めるビジネスとして現れてきている。

2006年には自転車専門店、即ち自転車店により、268のブランドが消費者向けに提供された。表8に示す105のブランドリストは、2006年「米国自転車専門店調査」から作成したもので、自転車ブランドリストはBike-alogと、我々のリストを校正し手持ちのリストを追加したBRAINの上級執筆者兼技術担当編集長マツウィーブ氏の援助により維持追記されている。

我々は、このリストに載っている全てのブランドが2006年の段階で、消費者にも自転車専

業店にも入手可能であるわけではないことに気づいている。というのは、いくつかのブランドは Bike-alog のスーパースペックデータベースに載せないという決定をしているからである。これらのいくつかは消費者向けのマーケティングを行い、消費者に対し直接販売も行っている。

前述したとおり、マットウィーブ氏は追加の 163 ブランドについて、2つのリストの間で重複がないか、我々のために校正してくれた。我々のリストの 105 ブランドに加えマット氏の 163 ブランド、計 268 ブランドが米国の自転車店の流通経路で提供された。

これに、北米ハンドメイド自転車ショーで集め、そして、個々のビルダーやブランドのウェブサイトで確認された 72 のカスタムビルダーのリストが加えられよう。確かにこのリストのいくつかの会社は、規模が小さく、大変高級なフレーム、フレームセット、及び完成車を毎年ごく僅かしか生産しないことは事実である。しかし 72 のカスタムビルダーは非常に高級で、最高に高価な自転車製品を毎年 18,000 台から 20,000 台生産販売し、その小売金額は 8,000 万ドルから 9,000 万ドルに上ると見られている。彼らの製品はその殆どが、注文生産・手造りの自転車やフレームを、投資の対象と考えたり、或いは衝動買いにより購買欲を満たすマニア向けに販売される。

表8 自転車専門店の流通経路における自転車ブランド 2006

出典：Bike-alog、NBDA 米国自転車専門店調査 2005；マツウィーブ、BRAIN 上級執筆者

1	Aegis	37	Hanebrink	73	Quintana Roo
2	Airborne	38	Haro	74	Raleigh
3	Bacchetta	39	Hase Recumbents	75	Redline
4	Bianchi	40	Hoffman Bikes	76	Rocky Mountain
5	Biomega	41	HP Velotechnik	77	Romic
6	Bike E	42	Husky	78	Rotator
7	Breezer	43	Intense	79	Rotec
8	Brompton	44	Iron Horse	80	S & B Recumbent
9	Burro Bikes	45	Jamis	81	Sampson
10	Cannondale	46	Just Two Bikes	82	Santa Cruz
11	Carrera	47	K2	83	Schwinn
12	Cervelo	48	Kestrel	84	Scott
13	Cherry	49	KHS	85	Serotta
14	Coker	50	Klein	86	Seven
15	Colnago	51	Kona	87	Slingshot
16	Cycle Genius	52	LeMond	88	Softride
17	Da Bomb	53	Lenz Sport	89	Specialized
18	da Vinci Designs	54	Lightning	90	Surly
19	Dahon	55	Litespeed	91	Sun Bicycles
20	Dean	56	LongBikes	92	Sun Cruiser
21	Del Sol	57	Marin	93	Terry
22	Devinci	58	Masi	94	Titan Bicycles
23	Diamondback	59	Maverick	95	Titus
24	DK	60	Merlin	96	Tomac
25	Eastern Bikes	61	Miami Sun	97	Torelli
26	Electra	62	Mondonico	98	Torker
27	Felt	63	Mongoose	99	Trek
28	Flyte	64	Montague	100	Van Dessel Cycles
29	Free Agent	65	Monty	101	Vision
30	Fuji	66	Moser	102	Waterford
31	Gary Fisher	67	Mosh	103	Whyte
32	Giant	68	Norco	104	X-Lab
33	Greenspeed	69	Olmo	105	Yeti
34	Grisley	70	Orbea		
35	GT	71	Otis Guy		
36	Gunnar	72	Psycle Werks		

全部数えると、2006年には合計で340の自転車・フレームセット及びフレームのブランドが消費者向けに入手可能であったことになる。自転車専門店即ち自転車店の流通経路だけで、である！我々はまだそれらを全部見てはいない。それらを見つけ出したら皆に知らせたいと思う。

以 上



この報告書は、競輪の補助金を受けて作成したものです。